

遺伝子操作食品を考える中部の会

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-14-3 食と環境の未来ネット内

TEL 052-937-4817 Eメール: sk_mirainet@yahoo.co.jp

ウェブサイト <http://gm-chubu.sakura.ne.jp/>

2024年1月吉日

関係各位

遺伝子操作食品を考える中部の会
(旧称: 遺伝子組換え食品を考える中部の会)
代表 河田昌東

当会の名称を「遺伝子操作食品を考える中部の会」に改称しました。

急啓 2024年1月1日付で、当会の名称を下記のように「遺伝子操作食品を考える中部の会」に改称しましたのでお知らせします。

1996年から日本への遺伝子組み換え（GM）作物の輸入が始まりましたが、その翌年、「遺伝子組換え食品の表示を考える中部の会」の活動が始まり、2000年に「遺伝子組換え食品を考える中部の会」と改称しました。

わたしたちは、遺伝子組み換え食品の表示問題をはじめ、GM食品安全性審査の実態調査、学校給食でのGM原料の使用問題、愛知県農業総合試験場で研究されていたGMイネ問題、GMナタネの自生調査・抜き取り活動など、遺伝子組み換え作物・食品に関わる活動を続けてきました。

しかし、近年、ゲノム編集や細胞農業、放射線育種など、従来の「遺伝子組み換え」の枠組みを超えた遺伝子操作食品の研究・開発が盛んに行われるようになってきました。こうした「新しい遺伝子操作技術（NGTs: New Genomic Techniques）」によってつくられた食品の問題にも包括的に取り組んでいくために、会の名称を変更することにしました。

これを機に、今後さらなる調査・研究、普及啓発運動、GMナタネの抜き取り活動などを展開していく所存ですので、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

草々

記

新名称: 遺伝子操作食品を考える中部の会

旧名称: 遺伝子組換え食品を考える中部の会

英語表記: Non-GMO Association, Chubu-District, Japan(変更なし)